

○市民の声ポスト 主な意見と回答

受付年度	No.	担当部局	担当課等	意見等	回答
R4	1	健康子育て部	健康づくり推進課	犬を飼っている家庭のために、災害時の避難所を整備してほしい。	<p>市では、災害時において、動物愛護の視点と避難者の心のケアの面から、避難者とペットとの同行避難は必要と考えており、指定避難所においてペットの受け入れを行っています。指定避難所では一般の避難者とペットの同行避難者が一緒に避難生活を行うため、基本的にはペット用の屋外スペースを確保し、ケージやリードを用いて飼育することとしています。</p> <p>一方、避難者がペットと一緒に寝泊まりができる同伴避難所につきましては、避難所の衛生環境等の課題があり、開設したことはありませんが、ペットを伴う避難者には個々の状況に応じた対応を行っていきたく考えています。</p>
R4	2	教育委員会	高田図書館	電子図書館を創設してほしい。	<p>電子書籍の貸出サービスについては、現時点では当市において導入の予定はございません。しかしながら、近年、電子書籍を導入する図書館は増加傾向にあり、今後の課題と認識しております。</p> <p>電子書籍はいつでも閲覧が可能で、図書館に向かなくても貸出と返却ができるため、利便性が向上するといった利点や来館が困難な方への読書支援にも対応できることが魅力となっております。</p> <p>一方、図書館が提供できる電子書籍は、図書館用に著作権処理された書籍に限られているほか、図書館で利用の多い文芸書類はまだまだ少ない状況となっております。また、市販されている電子書籍とは異なり、著作権処理費用が加算されるため、紙の書籍よりも高額となるほか、使用期限があるなどの課題があります。</p> <p>今後、電子書籍を取り巻く状況や県の動向について情報収集を行い、導入について検討してまいりたいと考えております。</p>
R4	3	健康子育て部	保育課	育休を取得した親の子が保育園に入園できないにもかかわらず、産休前から入園している子どもは親が育休をした後も継続して利用できることに納得できない。受け入れ条件を見直してほしい。	<p>保育園の利用に際しては、子ども・子育て支援法施行規則に定められた次の9つの「保育を必要とする事由」に該当した方が、認定を受けることが求められております。</p> <p>①就労 ②妊娠中(産前8週、多胎妊娠は14週)から出産後8週以内 ③保護者の傷病、障害 ④親族を常時、介護・看護する必要があること ⑤災害復旧の期間中 ⑥求職活動(起業準備を含む) ⑦就学(職業訓練校等における職業訓練を含む) ⑧虐待やDVから子どもを保護する必要があること ⑨育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること</p> <p>このうち、●●様からのご意見に関することは⑨の事由となりますが、これらの事由は、上越市独自のものではなく、法に定められているものであり、既に在園している子どもの保護者が育児休業を取得する場合に継続入園が可能とされておりますことをご理解くださいますようお願いいたします。</p>

受付年度	No.	担当部局	担当課等	意見等	回答
R4	4	企画政策部	交通政策課	高田駅から長岡方面への電車の本数が少なく困っている。学生が帰る時間帯だけでも電車の本数を増やすことはできないか。	<p>鉄道の時刻や便数は、鉄道各社が乗客の利用状況や車両の折り返し、他社の鉄道との接続など、様々な要素を勘案し調整しています。</p> <p>市では、毎年、市内の高校等からご意見をお聞きし、加盟する新潟県鉄道整備促進協議会を通じてJR東日本へ要望を行うとともに、えちごトキめき鉄道・北越急行へも利便性向上に向け随時要望を行っております。</p> <p>市といたしましては、いただいたご意見も含め、引き続き通勤・通学時間帯の利便性向上に向け、鉄道各社へ改善を要望してまいります。</p>
R3	1	自治・市民環境部	生活環境課	<p>広報上越6月号の「市民の声を聴くポスト」の記事で紹介されている意見(当ファイル内R2のNo.5)がとても良い意見だと思った。「一度きりの使用の規格で製造」とのことだが、「一度きりの使用の規格」と「買い物時と、ごみの排出時の2回使用する規格」の違いと、「2回使用できる規格」に改めることの問題点を教えてほしい。</p>	<p>スーパー等で使用されているレジ袋の多くは「高密度ポリエチレン」という素材を原料に製造されており、素材の特性で剛性に優れており、引っ張っても伸びにくい強さがありますが、引き裂き強度は弱く、切れ目が生じると破れるおそれがあります。</p> <p>一方、市指定のごみ袋は、ご覧いただきました広報上越(本年6月号)のとおり、環境にやさしい取り組みとして米ぬかなどを利用したバイオマスプラスチックを原料としております。これは、再生可能な植物資源を原料としたプラスチックをごみ袋として活用することで、焼却処分した時に、一定の期間を通して見た場合には、地球温暖化の要因の一つとされる大気中の二酸化炭素濃度を上昇させないとともに、化石資源の利用を低減することをねらいとしているものであります。</p> <p>このバイオマスプラスチックと、突き刺し強度が高く、高密度ポリエチレンと比べ良く伸び、ごみを詰め込んでも伸びることで破れづらい「低密度ポリエチレン」という素材を使用して製造しているところです。</p> <p>このように袋は目的や用途に適した素材を使用していることから、市指定のごみ袋はレジ袋として使用した場合に持ち手や袋が伸び、正常な形状を維持しなくなり、ごみ袋として使用する際に、中身の散乱等が懸念されます。</p> <p>また、万一、市指定のごみ袋に初期不良品があった場合は、市で正常の物と交換する対応をしておりますが、ごみ袋以外にも使用し、不意に穴や裂け目が生じた場合は、市として初期不良かどうかの判断が困難となり、交換いたしかねることとなります。</p> <p>これらのことから、市指定のごみ袋はごみ袋としての使用のみでお願いしております。</p> <p>また、市では、使用済みのレジ袋は、資源物のプラスチック製容器包装として回収し、プラスチック製品などに再商品化するリサイクルを進めており、今後も引き続き、ごみの排出量の削減とリサイクルの推進を目指し、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組を進めてまいります。</p>

受付年度	No.	担当部局	担当課等	意見等	回答
R3	2	財務部	用地管財課	木田庁舎1階トイレのベビーチェアの横に非常用ベルの引きひもがあり、子供が引いたり舐めたりしてしまうので、改善してほしい。	ベビーシート横にある非常用ベルの引きひもを下へ伸ばし、赤い球を幼児の手の届かないところといたしました。
R3	3	教育委員会	高田図書館	高齢になり、車を手放し自転車で移動しているため、冬期間、図書館での本の借用を積雪により諦めるしかない。高齢者だけでも冬期間の本の借用期間を延長してもらい、天気の良い日に返却ができるようにしてほしい。	<p>いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。</p> <p>図書館の本の貸出期間を通常2週間から長くすることは、貸出中の本を次に借りたいと思われる方にとっては待ち遠しいものとなり、返却が遅くなることを望まないという声もお聞きしています。そのため、図書館自体の事情(返却日が図書館の休館日にあたってしまう、観桜会が開催されることで高田図書館への来館が難しくなるなど)がない限り、貸出期間を長くすることは難しいものと考えています。</p> <p>ただし、図書館には以前から行っている延長制度があり、通常2週間貸出のあと、次に借りたいという方がいらっしゃらない本であれば、お申し出によりさらに2週間延長することができ、最大4週間借りることが可能です。</p> <p>延長の手続きはお電話でも承りますので、返却期限日当日までに開館している図書館までご連絡ください。ご連絡をいただいた日から2週間、延長させていただきます。なお、返却期限日を過ぎてしまうと一旦お返しいただく必要がありますので、ご注意ください。</p> <p>また、12月から2月の一部期間は、図書館の長期の休館日に返却期限が来ないように、3週間貸出を行いますので、ぜひご利用ください。3週間貸出の詳しい期間については、12月1日発行の図書館だより「パピルス」にてお知らせします。</p>

受付年度	No.	担当部局	担当課等	意見等	回答
R3	4	教育委員会	社会教育課	成人式の延期について、11月までの延期は遅すぎるのではないか。5月や6月に延期する方がよいのではないか。	令和4年4月2日(土)に開催を予定しておりました「令和4年度上越市二十歳を祝うつどい」は、新型コロナウイルス感染症への感染リスクや全国的な感染拡大状況を鑑み、参加者の皆様の安全を考えました結果、やむを得ず、日程を延期いたしました。 延期を検討するにあたり、開催の時期については、3回目のワクチン接種が終了していること、県をまたいで移動する人が少ない時期であること、対象者である約2,000人が一堂に会することができる会場の確保といった条件を満たす11月とさせていただきました。

※回答内容は回答当時のもので、現在は異なる場合があります。